

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	4	感染対策もあり、他の部屋も使用し対応している。利用人数が多いと狭く感じる事もあるが、工夫して部屋割りを考えている。
	2	職員の配置数は適切であるか	11	0	0	職員の配置数は足りている。児童の対応によって足りないと感じる事もあるが、連携しながら対応している。今後は支援のスキルアップも目指していく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1	0	バリアフリー化されている所は多いが、配慮が必要な場所もある。危険な箇所は今後も共有し、事故や怪我を防いでいく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	6	以前に比べ実施出来ている所は増えている。個人で行っているものもあるが、「事業所全体で」と考えるとまだ不十分。PDCAのサイクルを意識した定期的な取り組みが必要と感じている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	1	保護者からのアンケート結果や報告は職員へ伝えていたが、評価表として意識させるまでには至っていない。今後も頂いた意見を参考に、業務改善に繋げていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	1	0	自己評価表は毎年HPに公表している。また、職員へも周知と説明を行った。今後も毎年周知と説明を行っていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	0	0	第三者評価に繋がるまでの動きは出来ていないが、他部署からの評価を行い、業務改善に繋げた。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	様々な研修への案内を行ったが、参加するメンバーが固定になってきている。内部・外部の研修問わず、今後も研修に参加しやすい方法を検討していく。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	2	アセスメントシートの活用はしているが、特性に特化した部分は足りていない。知能検査や発達検査の結果は回覧し、情報の共有を行っている。今後はアセスメントシートの様式の変更も視野に検討していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	3	各部屋での活動の時には、部屋ごと活動内容を決めている。また、イベント時も担当がある程度決めてから共有しているため、今後全体で話し合えるように環境を整えていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	2	児童からの要望やリクエストを聞き、活動内容に取り入れている。今後は、活動の幅を広げ、集団活動や屋外での活動についても行いたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	1	昨年に続き、新型コロナウイルスの影響で活動の幅が広がられなかったが、制限がある中でも出来る活動を企画した。しかし、平日はまだ確立していない事も多いので、今後改善していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	1	集団活動の機会が少ない時もあったが、集団活動の場を作り、その時の児童の様子に応じて活動に変化をつけるよう工夫した。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	3	部屋割りごとに、活動内容や目標を共有する時間を設けた。部屋によっては、役割分担まで話が出来ない時もあるため、部屋割り決定後に話し合う流れを定着させたい。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	1	夕礼の場や日報の開示をすることで、児童の様子等、情報の共有を行っている。特記なども共有はしているが、支援の振り返りや対応策まで徹底出来ていない。今後は意識して取り組んでいきたい。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	3	0	記録については、内部研修で記録の書き方を学んだ。より支援に活かせるよう、日報を参考に支援の手順書を作成する等検討していきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1	0	半年に1度を目安に見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	2	2	出来ているのかもしれないが、ガイドラインがあることを知らなかった。基本活動などについてガイドラインに載っていたが、把握出来ていなかった。周知が徹底出来ていなかったため、今後周知する場を設けていく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	2	本来ならば、担当者会議があるはずだが、電話などでのやりとりが主で外部との関りが少ない。会議や電話などで、情報共有を行い情報の共有を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	2	必要な情報については、保護者を通じて行ったり、学校と直接連絡を取り対応している。しかし、学校によっては対応が様々で、まだ適切に行えていない学校もある。今後もこちらから積極的に情報共有していきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	6	直接、医療的ケアをすることは今のところはないが、利用開始時に、通っている病院と主治医をアセスメントシート用紙に記入してもらい、連絡先を把握している。直接、主治医と連絡を取る事は少ないが、保護者を介して連携をしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2	3	相談支援事業所を通じて、得た情報を共有しているが、細かな所まで聞き取りが出来ていない為、今後は情報共有と相互理解に努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	0	3	移行先より問い合わせがあれば提供している。また、保護者へ情報として今までの個別支援計画書や評価表を基に移行先へ今までの支援内容や本人の様子を伝えてもらう等している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	3	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	9	以前は児童館へ行くことが出来ていたが、感染症対策で児童館などで交流する事が出来ていない。新型コロナウイルスの流行が落ち着けば、また活動場所の範囲も広げていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	3	主な会議は代表者が参加している。現場職員は自立支援協議会の研修があれば参加している。今後も様々な機会に参加出来るように体制を整えていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	保護者とは、連絡ノートや送迎時に情報交換をしている。また、小さな事でも共有するようになっている。共有は出来ていると思うが、「共通理解」まで出来ていると言われるとまだ不十分と感じる。今後も積極的に情報を伝えあっていきたい。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	5	ペアレント・トレーニングとは言わないが、保護者から相談があった際や面談の中で、自宅でも取り組めることや、放デイで行っている事を伝え、保護者の対応力が向上するよう助言している。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	3	契約時に重要事項説明書で説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	1	必要であれば、他サービスについての情報提供を事業所案内冊子を使って紹介し、他サービスに繋げる事もしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	11	保護者が参加出来るような企画を検討していたが、新型コロナウイルスの影響により実施する事が出来なかった。感染症対策をしながら行える企画を考えていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	1	苦情相談窓口を設置し、苦情を受けた際は迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	1	未回答1 毎月、ビレッジ通信を発行、配布している。その中に活動内容や情報も載せるようにしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	1	0	感染症対策で、車内の清掃・換気を行っているが、その際、ドアを開けた状態で換気してしまっている。児童の情報が少なくとも入っているため、今後は意識を高め、取り扱い方に注意していく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	10	地域の方も参加出来るような企画を検討していたが新型コロナウイルスの影響により、実施する事が出来なかった。感染症対策をしながら行える企画を考えていく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	2	各種マニュアルはあるが、まだ不十分である。研修などに参加しながら情報を更新し、独自のマニュアルを今後作成していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	未回答1 活動の中で、児童も含めた避難訓練やその他必要な訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	1	定期的な研修とまではいかないが、研修の内容を考え実施することが出来た。しかし、まだ職場内での検討事項は多いので、今後も事例検討や研修の機会を作っていく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	1	虐待や身体拘束についての周知・徹底ができていない。今後も研修などを通じ、理解を深め、情報の共有を行っていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	1	1	医師の診断書は無いが、保護者から医師から指示があったことを教えてもらったり、アレルギー検査を行った場合は、控えを頂いて共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	4	事例集作成はまだ出来ていない。日常的の中ですぐに書けるように、検温表の用紙に、ヒヤリハットの枠を作り、そこへ記入するようにしている。そのため、検温表と共に、いつでも見れる状態にしている。